

(まとめ)

私たちは、どのような行動をすべきか！！

～住みやすいまちを創るために～

※これはフォーラムの成果として、パネラーと参加者の討論の中から今泉重敏氏によって導き出された項目／行動目標です。

1. 意識改革

- 視点・視野を変える！
 - 地元をもっと知ろう！
 - 仮想体験から行動を！
 - 「住みやすいまちを創るために、私たちは行動する」活動目標を明確に！
- など。

2. ふれあい交流・連携

- メンバー内の交流
- 他の団体との交流
- 視察・意見交流
- 他の団体との連携

3. 情報の受発信

- 団体カルテ（ファイル化・A1サイズパネル化）の作成
- フェイスブックの活用

[当面何をやるべきか]

- 団体の現状と課題整理
- アドバイザーを招いての課題解決に向けてのワークショップ等の開催
- まちづくり系の団体との交流
- つなぎ役づくり講座

[行政の役割]

- アドバイザー派遣制度
- 情報提供
- 交流機会の創出

など。

[目標として]

未来創造型 文化ボランティアをめざそう！

※「未来創造型」とは、木村 航氏の使った言葉で、「わがまちには○○が必要だ」という視点（課題解決型）ではなく、「これがあつたらいいなあ」「これがやりたい！」という自発的な姿勢を示す言葉。